

2024年 5月 5日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝

①8時半 ②10時半 ③夜7時

司 会

②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱

②石井 秀人兄

賛 美

讃美歌461番「主われを愛す」

~God Bless You!~

平和の祈り

聖書朗読

ローマ人への手紙12章1~10節

特別賛美

J-PLUS バンド

メッセージ

「ただ神のあわれみのゆえに」

石井 潤 牧師

献 金

聖歌473番「貧しくあれども」

賛 美

「み手の中で」

祝 禱

お知らせ

〔司会者〕

賛 美

「主を待ち望む者は」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします!☆
《今週のお知らせ》

☆本日も礼拝の恵みを感謝します。午後は聖書の学び会が行われます。

★今週の祈り会：①早天祈禱会 明朝6時、②祈禱会：木曜午前10時半、
夜7時半（大和祈禱会映像）。 ③準備祈禱会：土曜夜8時。

☆来週日曜礼拝でのご奉仕は司会は石井兄、祈りは小山姉。午後は執事会。

☆☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [5/5-12] ☆

| Date | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|------|----------------|-------|-------------|-----|-----|---|------|-------|
| 聖書箇所 | 2サムエル 21-22 | 23-24 | 1列王紀 1-2 | 3-5 | 6-7 | 8 | 9-10 | 11-12 |
| チェック | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇 | 〇〇〇 | 〇〇 | 〇 | 〇〇 | 〇〇 |

「ただ神のあわれみのゆえに」

～「Christ is All」 & 「Not I, but Christ」～

「わたしは、神に生きるために、律法によって律法に死んだ。わたしはキリストと共に十字架につけられた。生きているのは、もはや、わたしではない。キリストがわたしのうちに生きておられるのである。しかし、わたしかいま肉にあって生きているのは、わたしを愛し、わたしのためにご自身をささげられた神の御子を信じる信仰によって、生きているのである。」
ガラテヤ人への手紙2章19, 20節

聖歌473番「まずしくあれども」の賛美の英語のタイトルは、「Christ is All」。どんな状況にあっても、輝いていられるその理由は、イエス様ご自身が自分の人生のすべてとなったからというメッセージがその聖歌では語られている。2節:「病の床にて 主の召し給うを 待つ娘よ 何ゆえ望みに 輝き微笑む 語り告げよ 『イエスはわれのすべてなれば イエスはわれのすべてなれば』」、3節:「煙にむせびつ 炎に焼かれつ 殉教者たちの ひとりとは叫びぬ 輝く彼方の 栄え見つ 『イエスはわれのすべてなりき イエスはわれのすべてなりき』」、4節:「氷の閉ざす地 真砂(まさご)の焼くる地 宣教師はゆく 苦しみ 危うき 疫病(えやみ)を恐れで 御名のために イエスは彼のすべてなれば イエスは彼のすべてなれば」。いずれも、命を懸けて戦っているその彼らの闘いを励ますようなメッセージが語られています。

キリストの輝きが私たちの人生で輝くために、私たちは幾つもの苦しみや試練を通過させられる。ローマ人への手紙5章でも「患難⇒忍耐⇒錬達⇒希望」と語られているように、私たちの人生では、真の信仰に導かれるために、試練を通過させられる。しかし、それは、神の望みに生きるようになるための通過点に過ぎない。今は「あなたがたに必要なのは忍耐である。(ヘブル10:30)」という世界です。私たちがどんなに見捨てられたように感じてしまうような現実の中にあっても、主は私たちをいつも見てくださり、最善の助けと導きをお与え下さるお方であることを決して忘れないようにしなければなりません。

しかし、その中で最も大切なのは、励ましを受け止めることです。赦しとあわれみも重要です。とってつけたようなお世辞は励ましではありません。心の底からあふれるものです。弱った私たちの心には中々産み出せない力ある神の武器でもあります。まずは、私たち自身が、主から励ましを受け取ることなしに、隣人を励ますことはできません。からし種一粒ほどの直径一ミリもないような小さな命としての信仰を持っていれば可能であると主イエス様は弟子たちを励ましました。「わたしがあなたがたに対していただいている計画はわたしが知っている。それは災いを与えようというのではなく、平安を与えようとするものであり、あなたがたに将来を与え、希望を与えようとするものである。(エレミヤ29章11節)」のように、主は常に私たちに将来と希望を与えてくださっています。その主の憐み深いご愛に心より感謝をお捧げいたします！